

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	多言語版観光情報サイト構築事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系			根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value=""/> 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終期
(小項目)		観光			
施策	1	観光・交流のまちづくり			
基本事業	2	国内外の観光客受け入れ態勢の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 訪日外国人観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市の魅力ある観光コンテンツを多言語により広く情報発信することで、本市の認知度向上や来訪意欲の促進につなげるとともに、交流人口の増加及び地域の賑わい創出を図る。						
事業計画	30年度に何を計画していたか	(一社)せとうち観光推進機構と連携し、日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ドイツ語の6言語に対応した観光情報サイトを新たに構築。本市の魅力あるコンテンツを広域周遊ルートと関連付けて広く情報発信することで、国内外からの観光誘客へ結びつける。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位
		外国人観光客入込数	66,000	67,000	68,000	69,000	70,000	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	外国人の嗜好性の高いコンテンツを中心に、インパクトのある写真を多様して紹介したほか、ネイティブによる翻訳で外国人目線に立ったサイトを構築した。また、本市を訪れる観光客の周遊へと結びつけるため、本市を含めた広域的なモデルコースを作成・紹介するとともに、せとうちDMOのWebサイトとも連携した情報発信を行った。 さらに、本市の認知度向上及びサイトの価値向上、サイトへの誘導施策として、対象言語圏における外国人向けSNSによる情報発信を実施したほか、訪日観光メジャーサイトにおける広告配信を行うなど、効果的に海外向けメディアプロモーションを行った。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標	1 ページビュー数(回/月)	-	2,083	-	-	-	回
	2						
成果指標	外国人観光客入込数	65,209	70,718	-	-	-	人
	目標達成率(実績/目標)	105.5		-	-	-	%
今年度の進捗状況	完了	事業全体の進捗状況		-			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	2,180	2,180
		補正予算額	1,075	0	0	0	△ 1,075	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	1,075	0	0	0	1,105	2,180
		決算額	1,075	0	0	0	1,075	2,150
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)	総人件費		総事業費	
		0.1	0.0	732	2,882			

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	0	2,150			
	うち一般財源	0	1,075			
	人件費	0	732			
	総事業費	0	2,882			

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		新たな多言語サイトを構築することにより、海外に向けた情報発信力の強化に繋がった。
	効率性	B:概ね効率的だった		(一社)せとうち観光推進機構との広域連携により、効率的に事業実施できた。
②成果に対する評価	指標名	外国人観光客入込数		国内観光客の入込客数が伸び悩んでいるなか、外国人観光客の入込数が増加傾向にある。引き続き、多言語サイトを活用した情報発信に努める。
	目標	67,000	人	
	実績	70,718	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		目標を達成することができたものの、今後も情報発信や受入環境整備等を進めていく必要があるため、B評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度				
	R2年度				